

当社コメント

(敦賀発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者会合 第2回追加調査評価会合の開催)

本日、原子力規制委員会の「敦賀発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者会合 第2回追加調査評価会合」が開催された。本会合では、4月14日に開催された第1回会合における有識者のコメントに対し、当社から、詳細な観察事実とデータに基づきご説明させて頂いた。

しかしながら、議事運営上の問題もあり、十分にご説明できなかった点や、議論が尽くされなかった点も多く、当社としては、次回以降、さらに議論を継続すべきであると考えている。

議事運営に関しては、特に、冒頭、当社から前日に正式に提出した資料の配布と説明が拒否されるとともに、当方から依頼した専門家の方々の議論への参加を拒まれたことは、誠に遺憾であると考えている。

原子力規制委員会には、次回以降、公正な議事運営により、当社及び幅広い分野の専門家も交えて議論を十分に行い、具体的な根拠を示した上で、科学的、技術的に納得できる結論を出して頂くよう、強く要請したい。

以 上